

丹後織物

No.
897

2025.7.1

TANGOORIMONO

発行所 丹後織物工業組合 京都府京丹後市大宮町河辺3188 TEL 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300 <https://tanko.or.jp>

就任のご挨拶



丹後織物工業組合
理事長
田茂井 勇 人

組合員の皆様におかれましては、平素から丹後機業の振興発展と組合の諸事業運営に格別のご協力ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、理事長として三期目の重責を拝命いたしました。改めまして、身の引き締まる思いとともに役員・職員の皆様と力を合わせて産地を取り巻く難局に立ち向かう所存ですので、皆様の更なるご協力とご支援を賜りたく存じます。

さて、昨今の世界情勢はかつてないほどに複雑さを増しており、地政学的リスクの高まりやグローバル経済の不確実性、急激な円安、エネルギー価格の高騰、そして気候変動への対応といった課題が我々の産業活動にも少なからぬ影響を与えています。加えて、AI技術の急速な進化やデジタルトランスフォーメーションの加速も、産業構造

に大きな転換を迫っています。

こうした時代において、丹後ちりめんをはじめとする我々の織物文化は千三百年以上にわたり受け継がれてきた日本の誇るべき伝統であり、世界に誇れる無形の財産として国内外より高い評価を受けています。しかし、その反面、和装需要の減退や構造的な不況に加え、携わる従事者の減少、高齢化による技術継承の課題や織機等設備の老朽化による生産基盤の弱体化など厳しい状況が長く続いています。

このような情勢の中で、我々丹後織物業界は地域に根ざした伝統と技術を守りつつも変化を恐れず時代の要請に応じた進化を遂げることが求められており、常に未来を見据えた「稼ぐ産地」を目指す取り組みが必要であると考えています。組合としても、日本文化の美意識と技の粋を体現する「丹後織物」の

魅力を発信すべく工場見学を通じて体感していただく取組みをはじめ、グローバルな視点から再定義して国内外に向けて発信することも重要な使命であると考えています。伝統を守るだけでなく、新たな価値を創出し続ける産地として次世代に確かな未来を手渡す責任を果たしてまいりる所存です。その中で、加工場の運営は組合の根幹の事業でありそれをしっかりと継続するためにも、策定した「産業振興プラン」を具現化できるよう取り組んでまいります。

組合は、個々の企業が単独では成し得ないことを可能にする“連帯の力”の象徴です。組合員同士の連携、異業種・異分野との共創、そして行政等との連携を一層深め、産地全体の価値向上を図ってまいります。

今後とも、丹後織物の更なる飛躍と持続可能な発展のため、組合員各位の変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝とご発展を心より祈念申し上げ、再任のご挨拶とさせていただきます。

新執行部体制発足

去る5月30日開催の通常総代会において、同総代会をもって任期満了となる役員の改選を行い、理事13名・監事3名が満場一致によりそれぞれ選任されました。
また、同日開催の新役員による理事会において正副理事長他互選が行われ、理事長に田茂井勇人氏、副理事長に安田章二氏、大場英樹氏、先染代表理事に木本正樹氏がそれぞれ選任され、同時に代表監事に塩見晋氏が選出される新執行部体制がスタートしました。なお、任期は2年です。

理事長

田茂井 勇人〔再任〕

網野町浅茂川

副理事長

安田 章二〔再任〕

与謝野町後野

副理事長

大場 英樹〔新任〕

大宮町河辺

先染代表理事

木本 正樹〔新任〕

丹後町間人

代表監事

塩見 晋〔再任〕

与謝野町岩屋

丹後織物工業組合役員名簿（敬称略）

担任理事	江原 英則〔再任〕	与謝野町算所
担任理事	渡邊 正輝〔再任〕	与謝野町岩屋
理事	楠 泰彦〔新任〕	与謝野町幾地
担任理事	梅田 幸輔〔新任〕	与謝野町岩滝
担任理事	松田 忍〔再任〕	大宮町善王寺
担任理事	篠村 雅弘〔再任〕	網野町網野
理事	谷口 能啓〔再任〕	網野町掛津
理事	川浪 康希〔再任〕	網野町浅茂川
担任理事	山崎 正一〔再任〕	久美浜町甲山
監事	松本 経一〔新任〕	大宮町周枳
監事	井上 肇〔再任〕	網野町網野

退任役員のお知らせ

今回の改選により次の4名の方々が退任されました。

役員としてご尽力いただきました4名の方々は、丹後機業に対するこれまでの数々のご功績、ご労苦に対し感謝の意を表しますとともに、今後も引き続き丹後産地、組合の発展のためご指導賜りますようお願い申し上げます。

（敬称略）

山本 徹（与謝野町）
前田 正明（与謝野町）
宮崎 輝彦（与謝野町）
川戸 洋祐（弥栄町）

渡邊正義元理事長 旭日双光章 叙勲

当組合の渡邊正義元理事長が令和7年の春の叙勲に際し、国家または公共に対し功労がある者の内、功績の内容に着目し、顕著な功績を挙げた者に対して授与される旭日双光章の榮譽に輝かれました。

今回の叙勲は組合役員として長年にわたり産地振興に尽力され、さらに（一社）日本絹人織織物工業会の会長に就任時には、丹後産地のみならず全国の織物産地の振興発展のために活躍されたことが高く評価されたものであります。

渡邊元理事長は平成9年、40代という若さで組合の理事に就任されて以後、各種部会、委員会も含め積極的に組合事業に参画され、これらの活躍が認められ平成17年より副理事長、平成19年より理事長に就任されました。以降は卓越した指導力と行動力にて様々な組合改革に取り組み、特に年々生産量が減少するなかにあって共同加工施設の在り方などを検討する「共同加工施設運営検討委員会」を設置し、産地の将来を見据えた共同加工施設の運営方法などについて一定の方向性を導き出すとともに、平成26年には産地の生命線である共同加工施設の老朽化した排水処理施設の更新を英断し、将来に亘って国練検査制度を維持する道筋を作りました。

また、平成26年10月、13年ぶりの改定をみた京都府絹織物業最低工賃について、賃織事業者の工賃低下が著しい中、法令遵守について関係機関との懇談、要望を積極的に行うなど産地内事業者の取引改善運動を展開されるなど平成29年に退任されるまでの間、産地振興に尽力された功績が認められたものであります。

今後も織物振興のためにご活躍されることを祈念申し上げます。



絹友会総会 新役員決定！

組合員の若手機業者で組織する「絹友会（きゆうかい）」は、去る6月21日（土）に総会を開催し、令和6年度の事業報告・収支決算報告及び令和7年度事業計画・予算等の審議を行い、すべての議案が承認されました。

また、令和7年度の新役員を下記の通り選出しました。

新役員紹介

会 長	小池聖也 氏【小池織物】	（新任）
副会長 監 事	堀井健司 氏【堀井織物工場】	（新任）
顧 問	今井信一 氏【今井整経所】	（新任）



絹友会は、若手機業者が自らのマインド向上と会員相互の親睦を図りながら、積極的な自主活動を基に意見交流を通して産地の振興と発展に努めることを目的として、平成8年に結成しました。昨年度の主な活動としては、「よさのSUN SUN フェスタ（与謝野町）」の出展、「第75回丹後織物求評会」への展示出展を行いました。

会員は業種、業態を問わず18歳から40歳までの組合員事業所の若手経営者及び従業員としていますが、会員の減少により運営や活動が困難となりつつあります。新規会員を随時募集中ですので、興味のある方は事務局までご一報ください。推薦もお待ちしております。

なお、当会の活動費として年会費を徴収させていただきますので、ご承知おきください。

【お問い合わせ先】 絹友会 事務局（TOC事業課） TEL 0772-68-5302



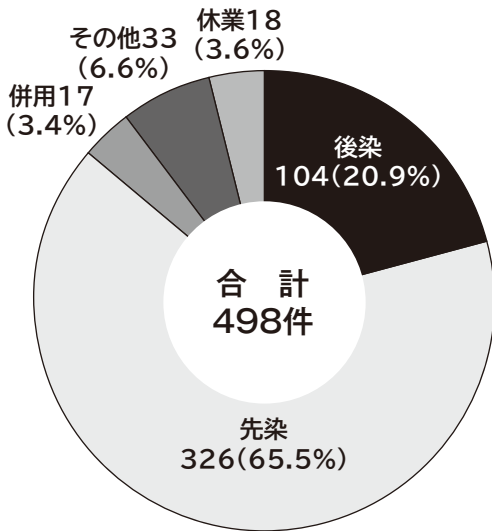
丹 工 資 料 室



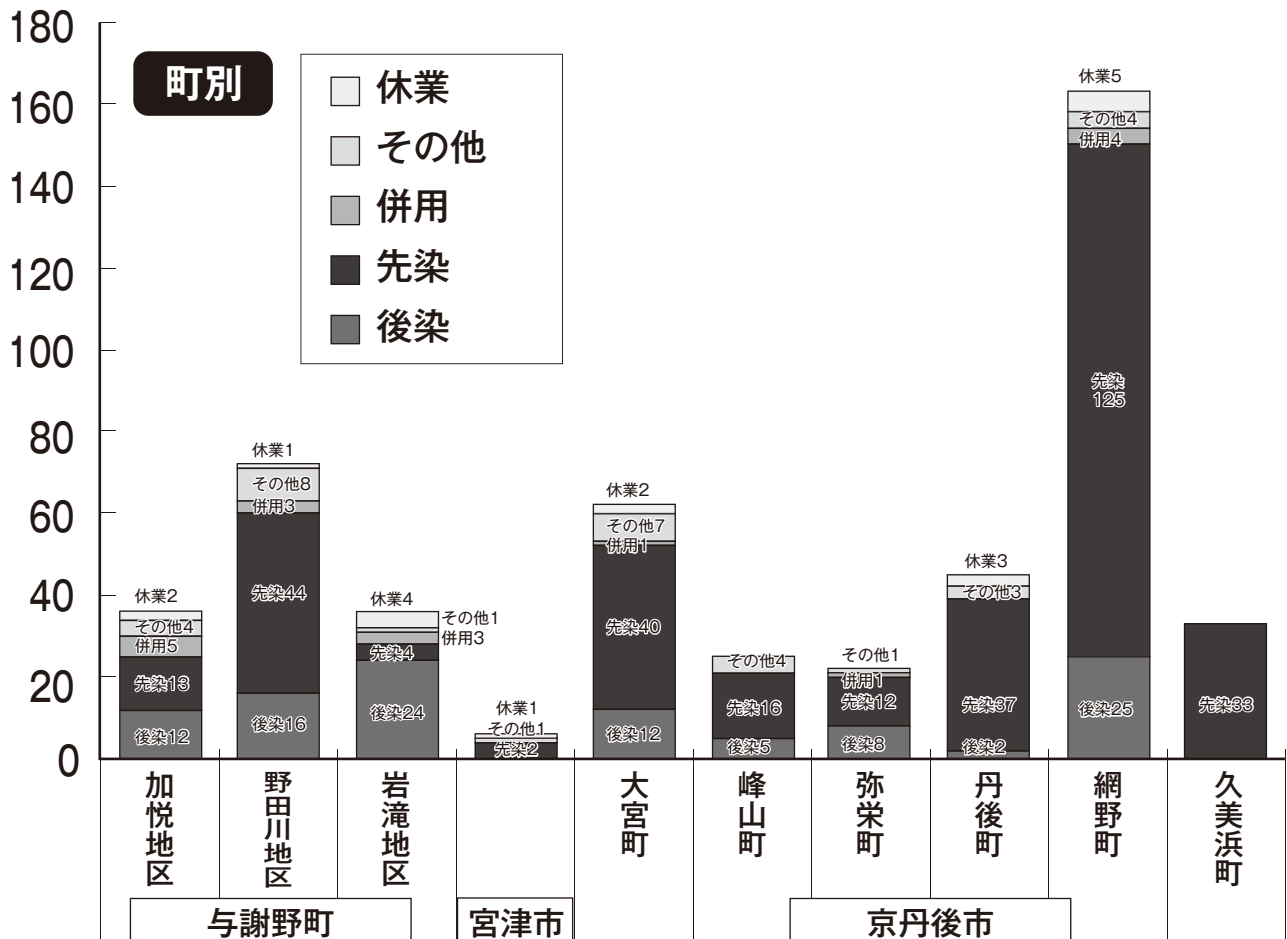
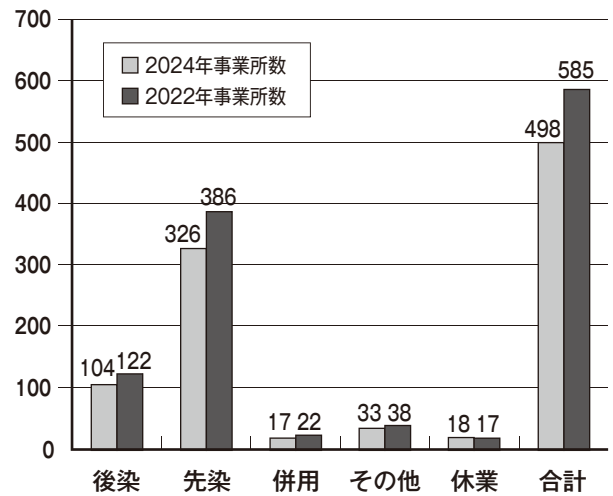
昨年9月に実施しました組合員機業実態調査の集計の一部を掲載いたします。

後染・先染別事業所数

2024年事業所数 構成比



2022年対比



丹後の職人さんを推薦してください！

組合では織物業及び関連業界に永年従事し、特にその技術が優秀で卓越し他の模範となる職人さんを表彰し、技術継承の一助になることを願って認定制度を設けています。令和7年度の「丹後の職人」さんを下記により募集しますので、組合員・関連団体等からの推薦をお待ちしています。

令和
7年度

『丹後の職人』認定制度【募集要領】

【募集期間】

令和7年7月18日(金)～10月31日(金)まで

【認定資格】

- ①職種における経験年数は概ね20年以上の方とします。
- ②丹後織物に関連する製造工程に現に従事する者。
- ③上記①②を満たし、なお卓越した技術により蓄積された職人技を広く知らしめ、後継者の模範となり得る者。

【対象となる職種】

撚糸工、整経工、織布工、機拵え、経継ぎ、織機調整、精練・染色加工、その他認定委員会が認める職種とします。

【推薦方法】

組合員、関連団体等により、所定の申請書類にて推薦してください。

【提出先】組合本部 総務課

【審査】

認定委員会にて審査のうえ決定します。書面審査および必要に応じてヒアリング、現場作業確認を行う場合もあります。

【表彰式】

認定者には、認定証および副賞（記念品）を贈り組合員等に広く公表します。
毎年職種枠を考慮しながら5名を限度に認定します。

本制度に係る募集要項・申請書様式は本部に備え付けております。

また、組合HPからもダウンロードできます。

<https://tanko.or.jp>

広 告

CGS2フォーマット対応ジャカードコントローラー

佐和染織工芸 ハリサ工業 エイチ・ケイ・サムテック ダイレクトジャカードにも

エイチ・ケイ・サムテック SEJ電子ジャカードにも

これまでのフロッピーディスクを使用しないCGS2フォーマット規格に対応したコンパクト設計のコントローラーです。

光ファイバー仕様の佐和式ダイレクトジャカード・電子ジャカードに対応します



USBメモリーで製織 CGS2 Mini コントローラー



既存コントローラーの改造も可能で織戻し 一枚戻し 三枚戻し等も今まで通り操作することができます
USBメモリーに保存した複数の紋紙データを読み出して製織できるようになります

主な操作機能・特徴

- 一枚送り 一枚戻し 三枚戻し 織戻し 織戻し時交換（杼箱）合わせ 先頭呼出し 越番指定呼び出し 越番加算・減算呼出し 繰り返しカウンター停止信号 外部APF信号戻し
- USBメモリーに保存したCGS2 データを製織時に読み込み・稼働します（製織準備時間30秒以内）
- USBメモリーに最大 80 柄まで保存・選択製織可能
- エンドレス 2000 口 200rpmまで対応（どちらか片方上限値）
- OS：ハードディスクを使用しない専用基板 高信頼設計 低消費電力

佐和染織工芸の伝統と技術の継承

これまでに国内1万台以上の実績 国内ダイレクトジャカードのスタンダードです
エイチ・ケイ・サムテックは紋織リジャカード装置を通じて製織現場の信頼性を支え続けてまいります

製品のお問い合わせ先

丹後地区代理店	梅田機料品店	京丹後市網野町浜詰 678-29	0772-74-0616
	小牧機料品店	与謝郡与謝野町算所 463	0772-43-1121
	丹後ダイレクトサービス	与謝郡与謝野町幾地 1652	0772-42-4413
	ダイレクト・今井	与謝郡与謝野町石川 2324	0772-42-4445
	フナト機工有限会社	京丹後市網野町浜詰 678-33	0772-74-0347

製造元

有限会社エイチ・ケイ・サムテック 岡山県美作市北山1001 0868-73-6166

きもの奥さま よしたさなえ



編集後記

○今年の夏は太平洋高気圧とチベット高気圧の北への張り出しが強く、全国的に気温は平年を上回って猛暑になると予想されている。気温の高い状態は9月まで続く見込みで、長い間暑さに苦しみそう。例年に比べ雨が少ないということで、水源の渇水による給水制限、節水の要請など気になるところだが、こまめな水分補給などの暑さ対策をしっかり行い、熱中症には十分警戒しなければならない。

(MU)

TANGO TEXTILE EXHIBITION 第76回丹後織物求評会 出品募集

来る10月22日(水)～25日(土)に亘り、「TANGO TEXTILE EXHIBITION 第76回丹後織物求評会」を開催します。

是非、自己商品のPRの場、また販路開拓の場として奮ってご出品いただきますよう、また出品に際しては早めにご準備いただきますようお願いいたします。

会期 2025年10月22日(水)～25日(土)4日間

会場/丹後織物工業組合 特設会場・TANGO OPEN CENTER

◆10月22日(水)・23日(木) 審査会・展示商談会

◆10月22日(水)～25日(土) 展示一般公開

【出品申込:8月18日(月)】

【出品部門(予定)】表地部門(後染)・裏地部門(後染)・小物部門・先染部門・テキスタイル部門・男のきもの部門・プロダクト展示部門・プロダクト販売部門 ※染め見本がなくても出品可能です。

求評会期間に連携し、各社のオープンファクトリー受入事業者も募集します。イベントと一緒に盛り上げていただけるキッチンカー・ワークショップなども募集中です。



出品募集の詳細につきましては、7月下旬以降に組合HPにてご確認ください。
(お問い合わせ) TOC事業課 TEL:0772-68-5302 info@tango.or.jp

地域一体型オープンファクトリー 丹後オープンファクトリー2025開催!

京丹後市、与謝野町および地域内の事業者等が中心となり、関係行政機関、経済産業団体、金融機関等の協力団体で構成する「丹後オープンファクトリー実行委員会」では、丹後の地場産業である丹後ちりめんや機械金属業などのモノづくり、農業・漁業など多様な現場を開放し、地域の魅力を広く発信するオープンファクトリーイベントを開催します。

日本国際博覧会を契機に交流と共創を促し、丹後の認知度向上と誘客、持続的な発展を目指します。

【イベント期間】 2025年10月3日(金)～5日(日)

【イベントエリア】 京丹後市および与謝野町

(メイン会場:TANGO OPEN CENTER・野田川わーくぱる)



【問い合わせ】

丹後オープンファクトリー実行委員会事務局

・京丹後市商工振興課 TEL 0772-69-0440
mail shokoshinko@city.kyotango.lg.jp

・与謝野町産業観光課 TEL 0772-43-9012
mail sangyokanko@town.yosano.lg.jp

■最新の情報は、公式SNSをご覧ください。

instagram

facebook



@kyotango_openfactory

京丹後市オープンファクトリー